



学校教育目標 「誇りと夢をもち 未来をひらく たくましい「雁戸の子」を育てる」

目指す子ども像<「こまくさ」の姿>

こころの美しい子ども

まじめに勉強する子ども

くじけず元気に運動する子ども

さいごまで仕事をやりぬく子ども

<目指す学校像>

- ◆子どもが通いたい学校
- ◆保護者が通わせたい学校
- ◆地域が応援したい学校

<目指す教職員像>

- ◆教育に対する使命感と誇りを持つ教職員
- ◆学び続け、確かな指導力を持つ教職員
- ◆いつも子どもと共にある教職員
- ◆保護者や地域の思いや願いを大切にする教職員

共に子どもを育てるための保護者・地域との連携

- ◆学校運営協議会によるコミュニティスクールの推進(年3回)
- ◆民生委員・主任児童委員連絡会の開催(年2回)
- ◆PTAとの連携
- ◆地域人材・資源の積極的な活用
- ◆学校評価結果の公表・改善
- ◆学校便り、ホームページ、メール配信等
- ◆交通安全見守り隊の拡充及び整備

教職員に求められる資質能力

- ◆教職に必要な素養
  - ・豊かな人間性
  - ・使命感
  - ・責任感
  - 等
- ◆学習指導力
  - ・子どもの興味・関心を引き出す教材研究
  - ・他の教師と協働した授業研究
  - ・授業設計、実践、評価、改善
  - 等
- ◆生徒指導力
  - ・子どもの心身の発達の過程や特徴を理解
  - ・子どもとの信頼関係を構築
  - ・子どもの可能性や活躍の場を引き出す集団づくり(学級経営)
  - 等
- ◆特別な配慮や支援を必要とする子どもへの対応力
  - ・子どもの特性等の理解
  - ・学习上・生活上の支援の工夫
  - 等
- ◆ICTや情報教育データの利活用力
  - ・授業や校務等にICTを効果的に活用
  - ・児童生徒等の情報活用能力を育成するための授業実践
  - ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」のための教育データの適切な活用

重点目標:

「認め合い」「学び合い」「支え合い」の教育活動を通して、10年先の社会を見据えて必要な資質能力<豊かで、たくましい心・他者とかかわりながら自ら学ぶ力>を育てる。

東沢小版ウェルビーイング: 楽校: 笑顔で登校、笑顔で下校

重点目標達成のための具体的な取組

【認め合い】	【学び合い】	【支え合い】
①自尊感情、自己有用感の育成 ・ポジティブメッセージ・褒め言葉のシャワー ・エンカウンター 等 ②道徳教育の充実(授業改善) ③異学年交流の充実 ④児童会による取り組み ・あいさつ(おはよう・さようなら・ありがとう)運動の推進 ・思いやりを育む活動 ・正しい言葉遣いの向上 等 ⑤組織的な生徒指導、教育相談体制の確立 ⑥いじめの未然防止、未発見・未解決ゼロを目指す ・定期的な生活アンケート ・6月、11月のいじめアンケート	①資質・能力を高める「主体的・対話的で深い学び」の具現化に向けた実践研究 ・校内研究・授業改善・教科担任制導入に向けた交換授業、合同授業 ②「個別最適な学び」「協働的な学び」の具現化に向けた実践研究 ・校内研究・授業改善・タブレット、ICT機器の積極的活用 ③学校教育目標具現化に向けたカリキュラムマネジメントの構築 ④生活科と総合的な学習「東沢タイム」を中核に据えた地域学習(探究的な学習)の推進 ・東沢地区の豊富な資源、人材を最大限に活用する。 こまくさ、ホテル、稲作り、郷土史 等 ⑤プログラミング教育を通して論理的思考の育成を図る。	①多様性を認め合える仲間づくりの推進 ・人権教育・ジェンダー教育 ・LGBTQへの理解 等 ②支え合う特別支援教育の推進 ・子どもや保護者の困り感に寄り添い、支援する体制の構築 ・特別な配慮を要する子どもについての支援体制の構築 ・個別の支援計画・指導計画の作成 ・関係機関との連携 ③温かい人間関係のある学級、学校づくり ・自治活動の充実 ・QU アンケート結果の分析による対策と取り組み

東沢小の教育活動の特色

資質・能力を育む授業: 主体的・対話的で深い学び

子どもが創る行事: 運動会、児童会行事等

地域大好き: 生活科・総合で地域のよさを発見

自分大好き・友達大好き: 学級活動、縦割り班活動を通して

自立的に学び、研修履歴を積み重ねながら自らキャリアアップを図る。

質の高い教育を実現するための教職員の働き方改革

- ◆意識改革
- ◆業務の見直し
  - ・選択と集中
  - ・精選と削減
  - ・校務支援ソフト活用による分業化、協業化、効率化

